

# 空知の森林・林業・水産業

## ■森林・林業

管内の森林面積は、37万1,705haで管内土地面積（57万9,159ha）の約64%を占めており、全道の森林面積の約7%にあたります。所管別の森林面積は、国有林が約54%、道有林が約17%、一般民有林（私有林等+市町村有林）は約29%で、また林相別では天然林が約66%、人工林が約30%となっています。

一般民有林の特徴は、戦後植林されたカラマツ・トドマツ人工林が主伐期を迎えており、人工林資源が充実し、利用の段階となっています。そのため、地域材を活用した公共建築物の木造・木質化など地域材の積極的な活用を促進しています。

また、「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、二酸化炭素吸収量を確保するために間伐や伐採後の着実な植林など森林整備を促進するほか、二酸化炭素の吸収能力が高く、成長が旺盛で野ネズミの食害に強いなど優れた特性を持った樹種「クリーンラーチ」の増産・安定供給を目指した採種園の整備を森林組合が中心となって実施しています。

一方、国土の保全など森林の公益的機能の発揮を図るため、治山事業による山地災害の予防・復旧や保育林の整備などを実施しています。

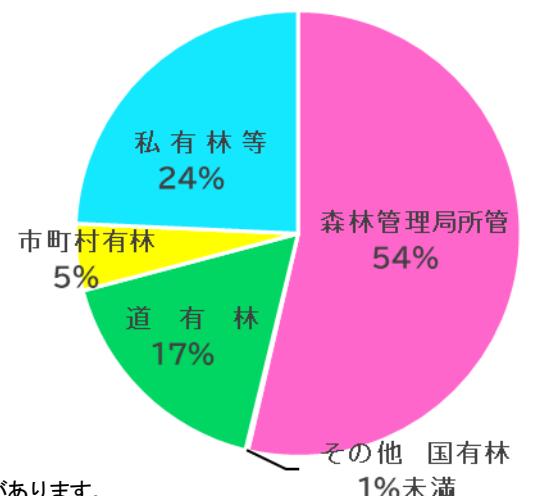
このほかに、地元の高校生を対象とした林業体験学習や林業就業セミナー等の開催など森林づくりを担う人材の育成・確保に向けた取組を進めています。

○森林面積 (単位:ha)

区分	森林面積			
	合計	天然林	人工林	無立木地 その他
全道計	5,535,870	3,807,249	1,468,958	259,663
空知総合振興局計	371,705	245,655	110,538	15,513
国有林計	200,102	137,467	52,703	9,933
森林管理局所管	199,404	136,769	52,703	9,933
その他 国有林	698	698	–	–
民有林計	171,603	108,187	57,836	5,580
道有林	63,501	45,090	16,346	2,065
市町村有林	17,261	8,552	8,329	380
私有林等	90,841	54,545	33,161	3,135
振興局計対全道比(%)	6.71%	6.45%	7.52%	5.97%

令和5年度北海道林業統計(令和7年3月公表)

★単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の集計値が一致しない場合があります。



上砂川町轟地区の山地保全  
(治山事業)



クリーンラーチの生育状況  
(採種園)



林業技術現場体験学習  
(岩見沢農業高等学校)

## ■水産業

管内の内水面は、石狩川流域に、旧河川跡などの大小様々な沼が点在し、ワカサギ、ドジョウ、ヤツメウナギなどの淡水魚類の生息地となっていますが、かつて地域の特産品であったヤツメウナギやドジョウは近年資源の減少等により、漁獲量が激減しています。

一方、近年は民間会社が新たにエビやウナギなどの陸上養殖業の事業化に向けた取組を進めているほか、千歳川や幾春別川で市民団体等が、資源増大や河川環境保全活動の一環としてサケの稚魚を放流する取組を実施しています。